

令和3年度事業計画書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

I 財団の概況

1. 設立年月日 昭和61年1月17日

2. 定款に定める目的

本公益財団法人は、静岡県における教育研究の高揚と充実を図り、青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 県内の※幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校(以下「学校等」という。)及び教育研究諸団体で教育に関して優れた研究を行い、又は顕著な実績を挙げている学校等及び教育研究諸団体の顕彰及び奨励助成(※幼稚園には幼保連携型認定こども園を含む)。
- (2) 静岡県内の学校等で教育に関して優れた研究を行い又は顕著な実績を挙げている教職員の顕彰及び奨励助成
- (3) 教育研究に関する講演会・研修会・出版等の事業。
- (4) その他、本公益財団法人の目的を達成するために必要な事業。

4. 所轄官庁に関する事項

静岡県教育委員会 教育総務課

5. 会員の状況

該当する会員はありません。

6. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 静岡県静岡市清水区辻一丁目1番1号
支部の状況 該当する支部はありません。

7. 役員に関する事項(令和3年1月1日現在)

(1) 理事

役職	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他法人代表等
理事長	後藤 康雄	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
副理事長	宮崎 總一郎	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
常務理事	木内 藤男	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	木苗 直秀	令和4年6月	非常勤	辞退	県教育長
理事	赤堀 文宣	令和4年6月	非常勤	辞退	静岡市教育長
理事	花井 和徳	令和4年6月	非常勤	辞退	浜松市教育長
理事	長谷川 了	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	安倍 徹	令和4年6月	非常勤	15千円/回	前県教育長
理事	池谷 眞樹	令和4年6月	非常勤	15千円/回	前静岡市教育長
理事	児玉 一記	令和4年6月	非常勤	15千円/回	前浜松市教育長
理事	服部 泰啓	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	中西 勝則	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	酒井 公夫	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	後藤 加壽子	令和4年6月	非常勤	15千円/回	料理研究家
理事	後藤 佐恵子	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有

(2) 監事

役職	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他法人代表等
監事	大石 剛	令和4年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有

(3) 評議員

	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他法人代表等
評議員	宮崎 文秀	令和6年6月	非常勤	辞退	県教委課長
評議員	本多 伸治	令和6年6月	非常勤	辞退	県教委課長
評議員	大石 昌宏	令和6年6月	非常勤	辞退	県職員課長
評議員	奥村 篤	令和6年6月	非常勤	辞退	沼津市教育長
評議員	千葉 一道	令和6年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
評議員	岡島 均	令和6年6月	非常勤	辞退	静岡市教委
評議員	野秋 愛美	令和6年6月	非常勤	辞退	浜松市教委
評議員	鈴木 藤一	令和6年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
評議員	香田 賢治	令和6年6月	非常勤	辞退	別紙明細書有

(4) 役員等の報酬

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	15名	年度額200万円以内	内、公務員3名は報酬辞退
監事	1名	上記に含む	
評議員	9名	年度額50万円以内	内、公務員他7名は報酬辞退

8. 顧問及び選考委員等

(1) 定款第37条に基づき顧問を置く。

- ・3名、任期は特に定めない。非常勤。
- ・報酬: 1回の出席に付き、15千円、年間50万円を超えない。

(2) 定款第54条に基づき委員会(選考委員会、選考準備委員会)を置く。

- ・各委員会ごとに7名～10名程度の委員を置く。非常勤。任期は2年、再任を妨げない。
- ・報酬: 1回の出席に付き、15千円、年50万円を超えない。

9. 職員に関する事項(令和3年1月1日現在)

職名等	氏名	就任月日	担当事務	備考
事務局長	立花 毅	H. 31. 3. 1	運営全般	各会議・委員会日程等調整
事務局次長	望月 修次	H. 27. 4. 1	事務方全般	事務局長補佐
事務局参与	長嶋 誠一郎	H. 29. 1. 1	経理他	各事業支払、財務
広報担当アドバイザー	後藤 すみれ	R. 2. 4. 1	広報誌全般	
アドバイザー	竹川 暢昭	R. 2. 4. 1	全般	教育関連アドバイザー
事務	佐藤 恵	H. 26. 4. 1	一般事務	パート(常勤)
協力委員	6名	H. 30. 4. 1	資料作成等	顕彰事業手伝い、不定期

10. 許認可に関する事項

- ・平成24年3月19日付け公益財団法人認定 法人コードA005042 代表者 後藤 康雄
認定後名称: 公益財団法人はごろも教育研究奨励会 所在場所 静岡市清水区辻一丁目1番1号
- ・平成27年3月26日付け事業変更認定
業務拡大に伴い、「食育支援事業」「施設等拡充支援事業」に新たに「教育関連事業に対する支援事業」を追加申請し認定を受ける。
- ・令和2年12月25日付け事業変更認定
業務拡大に伴い、「公益目的事業1」に新たに「教職員等への安全・安心に係る教育活動に対する支援事業」を追加申請し認定を受ける。

II 財団事業

1. 事業の実施計画

(1) 教育研究助成事業

県内において有効適切な研究テーマを設定して、意欲的に教育研究に取り組もうとする学校等及び教育研究諸団体に対して、授与要項に基づき助成金を授与し、教育研究に対する助成を行う。

- ① 令和2年度第20回は、66件の応募に対し、授与要項に基づき、47件の受賞者を選考、コロナ禍の影響により「助成賞授与式」は中止。令和元年度は応募数60件。
- ② 令和3年度第21回、はごろも教育研究助成賞事業計画
県下国公立幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む。)・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・

特別支援学校及び教育研究諸団体より教育研究計画を募り、当財団の選考委員会に於いて優秀な教育研究計画を単年度35件程度、複数年度(最大3年間)15件程度選考し、単年度は1件につき50万円、複数年度は1件につき1年40万円の助成金を授与する。

- ・令和3年2月中旬 「令和3年度第21回はごろも教育研究助成賞授与要項」を全県下学校及び教育研究諸団体へ発送。
- ・令和3年5月7日 応募締切、選考開始
- ・令和3年7月16日 「第21回はごろも教育研究助成賞」の授与式及び記念講演会開催予定。
- ・助成賞受賞校より幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、高等学校の中から数校選出し訪問、教育現場における研究課題及び成果を視察。今後の事業運営の参考に資するため。

(2) 教育研究奨励事業

県内において優れた教育研究を行い、又は顕著な実績を挙げている学校等並びに教職員に対して、授与要項に基づき顕彰及び奨励金の授与を行う。

- ① 令和2年度第35回は、178件の応募があった。
授与要項に基づき、76件の受賞者を選考、令和3年2月に「奨励賞」授与式を挙行予定。
令和元年度は応募数137件。
- ② 令和3年度第36回、はごろも教育研究奨励賞事業計画
県下国公立幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む)・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校及びその教職員より教育研究成果を募り、当財団の選考委員会に於いて、優秀な教育研究を選考して学校賞1件50万円を10件程度、グループ賞1件25万円を10件程度、及び個人賞1件10万円を50件程度に教育奨励金を授与する。
・令和3年6月中旬 「令和3年度第36回はごろも教育研究奨励賞授与要項」を県下全学校に発送
・令和3年10月29日 応募締切、選考開始
・令和4年2月16日 「第36回はごろも教育研究奨励賞」の授与式及び記念講演会を開催予定。

(3) 『夢』講演会事業

学校及び教育研究諸団体に対し、児童生徒には講話を通して学ぶ意欲や生きる力を育み、教職員には講演会や直接指導を通じ、資質や指導力の向上を図り、もって本県の学校教育の充実・振興と青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

- ① 令和2年度第16回はごろも『夢』講演会開催は、応募数82件(開催件数113回)となった。選考の結果、全てを採用した。期間は令和2年4月より令和3年2月まで。コロナ禍の影響により41回が中止となり開催は72回。協力員及び局員による『夢』講演会視察は約80件程度になる予定であったが、コロナ禍の影響で中止が相次ぎ54件となった。
- ② 令和3年度第17回『夢』講演会事業計画
県下国公立幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む)・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校及び教育研究諸団体、市町教育委員会より講演開催企画書を募り、当財団の選考委員会に於いて有意義な講演会企画を70~80件程度選考。当財団が主催し、企画運営は応募者が行う。受講対象者は、児童、生徒、教職員、保護者。開催費用(諸税込)は一校・団体20万円とするが、予算内での分割開催は可とする。
・令和2年8月上旬「第17回はごろも『夢』講演会実施・応募要項」を全県下学校並びに教育機関へ発送。
・令和2年11月30日 応募締切 応募総数68件、講演企画数 91回
・令和2年12月10日 前年同様選考委員会を開催し選考の結果、全て採用。
・令和2年12月16日 理事長に選考結果を報告し原案通り承認を得、68件、91回開催が決定、開催実施期間は、令和3年4月1日より令和4年2月末までの期間内。
・91回開催するうち、同一講師を除く『夢』講演会を協力委員・局員が可能な限り視察訪問を実施予定。視察報告書を提出。約70件程度の予定。今後の事業運営の参考に資するため。
- ③ 令和4年度第18回『夢』講演会実施・応募要項発送は令和3年8月上旬を予定。

(4) 教職員の海外交流支援派遣事業

教職員の「多文化共生教育」のための国際交流、並びに姉妹都市交流を支援することにより、もって青少年の健全育成に寄与することを目的として行う。

- ① 令和2年度第10回教職員の海外交流支援派遣事業は、派遣者13名から24名に増員し、県教育委員会10名、静岡市教員委員会5名、浜松市教育委員会5名、県スポーツ・文化観光部総合教育局私学振興課管轄4名、計24名の推薦、選考、承認された。
令和2年度派遣者は、コロナ禍の影響で派遣が困難と判断し全員令和3年度に延期とした。
令和3年2月推薦先及び派遣者に確認したところ、派遣中止等の諸事情により令和3年度への延期派遣者は20名となる。
- ② 令和3年度第11回教職員の海外交流支援派遣事業計画
・令和2年12月末応募締切
県教育委員会10名、静岡市教育委員会4名、浜松教育委員会5名、県スポーツ・文化観光総合教育局私学振興課管轄0名、合計19名の推薦書の提出があり。
・令和3年1月21日 教職員の海外交流支援派遣候補者選考準備委員会及び選考委員・選考準備委員合同委員会開催、支援派遣候補者19名を選考、選考結果を理事長へ報告し、原案通り19名の海外

派遣者が承認された。令和3年度派遣者は、令和2年度派遣者併せて39名となる。

③ 令和4年度第12回教職員の海外交流支援派遣実施要項発送は令和3年6月中旬を予定する。

(5) 食育支援事業

本事業は、平成22年に県教育委員会が「学校における食育ガイドライン」で、学校における食育推進の重要性を公表したことを受け、財団としても青少年の健全育成に寄与する大事な教育活動として捉え、学校の食育支援事業の推進を支援、助成を行う。

具体的には「直轄事業」として各教育委員会、教育研究諸団体に対し当財団が、主体的に講演活動等を行う。「支援事業」としては、講演会費の助成、設備費及び資料作成費等、学校給食における様々な要望に対して支援活動を行う。

事業計画実施については、理事会にて令和3年度予算承認を受ける。

① 令和3年度財団主催による食育講演会等の直轄事業計画

・計画無し

② 令和3年度支援事業計画

ア 静岡県教育委員会

・食育啓発リーフレット作成費 対象 小学5年、中学1年、特別支援小学6年、中学2年

イ 静岡市教育委員会

・計画無し

ウ 浜松市教育委員会

・食育啓発クリアファイルの作成費 対象 小学生

・保存食用冷凍庫 3台購入費

エ 静岡県スポーツ・文化観光部総合教育局私学振興課

・県私学協会 令和3年度私立中・高校生の料理レシピアイデアコンテスト費用

(6) 施設等拡充支援事業

本事業は、県下の教育機関等の施設等拡充支援要請を受け、公的教育機関の施設等拡充を図ることを目的とする。

具体的には、県教育委員会、市教育委員会及び県文化・観光部総合教育局私学振興課管轄の私学協会、私立幼稚園振興協会に対し、施設等の設置支援を行う。

事業計画推進については、理事会にて令和3年度予算承認を受ける。

令和3年度施設等拡充支援事業計画

・計画無し

(7) 教育関連事業に対する支援事業

事業拡充に伴い平成27年度事業変更申請認定による新事業。教育現場における様々な教育関連の要望、出版、講演、教職員派遣事業等への支援を目的として設置。

具体的には、県教育委員会、市教育委員会、私立学校等に関連する事業であり、県下教育施設の児童生徒、教職員に直接還元される支援事業を行う。また、県内全体に係わる事業については、財団支援事業とし、財団が関連部署との連絡調整を図り、直接管理運営を行う。事業計画推進については、理事会にて令和3年度予算承認を受ける。

① 令和3年度教育関連事業に関する支援事業計画

ア 静岡県教育委員会

・英語教育推進事業、TOEIC L&R IP受験料及び自主学習教材等

・教職員の教職大学院派遣者支援

・発達障害等の生徒支援事業・高等学校特別支援研究教育支援・障害者雇用企業への研修等

・特別支援学校働き方改革推進事業のリーフレット及び手引書等の作成費

・日中青年代表交流発展事業の参加費 上限15名まで

・高校生ビブリオバトルで紹介された本を紹介する広報用リーフレット作成費

・親学講座資料「クリアファイル」作成費 小中学生の入学時配布

・人権教育の指導資料「静岡県人権教育の手引」作成費

・アントレプレナーシップ研修 教員の課題発見・課題解決・企画・提案力等の向上に向けた海外研修

・講師不足の解消が喫緊の課題になっており、学校に任用される者を対象に教員免許更新時の費用を一部支援(法人会計にて処理)

イ 静岡市教育委員会

・教職員の教職大学院派遣者支援

・しずおか学副読本の作製費 6部×172セット

・グローバル教育推進事業 小中一貫教育の特色である「英語力の向上」を図るため、海外の小中学校との交流を行う渡航旅費の支援

・授業改善支援資料の作成費

ウ 浜松市教育委員会

・教職員の教職大学院派遣者支援

エ 静岡県スポーツ・文化観光部総合教育局私学振興課

・県私学協会 保護者会総会記念講演会講師費用

② 財団支援事業計画

- ・NPOキッズアートプロジェクト支援、ミュージアムパスポート作成費の支援（県教育委員会関連）
 - ・公益財団法人 徳川記念財団、家康公顕彰作文コンクール費用の支援（県教育委員会関連）
 - ・ふじのくに地球環境史ミュージアムの運営費の支援
- 当支援事業は、平成29年度期中より実施、このミュージアムは旧県立静岡南高等学校跡地に平成28年3月にオープン、主たる対象者は児童生徒で、地球の温暖化等に対し持続可能な社会、資源の循環型社会の育成する啓発事業を行うミュージアムとして、準教育機関としての認定を得る。

③ 財団設立30周年記念事業(県教育委員会関連)

平成28年度、静岡県教育委員会は、国際感覚豊かな人材を育成すべく、グローバル人材育成事業を創設し、社会に支援を呼びかけたことに対し、平成27年度の財団設立30周年記念事業として、積極的支援を図り、平成27年度第2回理事会にて承認を受ける。

- ・平成28年度は4千万円をグローバル人材育成基金に拠出、以降の平成29年度から令和4年度までは毎年1千万円を拠出、総額1億円の支援を実施中。

④ 財団設立35周年記念事業(県教育委員会・静岡市教育委員会・浜松市教育委員会)

令和元年から開始の教職員の教職大学院派遣者に対する助成は、入学時に一人10万円の支援をいたしておりますが、より一層の資質の向上を期待し、2年制派遣者には2年目進学時、一人10万円の支援を追加する。

Ⅲ 財団運営

公益財団法人として、定款に則り事業運営を諮れるよう、公益法人制度の熟知に努め、運営の見直し改善を常に務める。

1. 理事会・評議員会の開催

監査報告会等を開催する。

(1) 令和3年度理事会及び監査報告会開催計画

- ① 監査報告会「双研日栄監査法人」による令和2年度第36期会計諸表及び業務に関する監査報告会を開催、指導を受ける。

開催予定: 令和3年4月16日(金)

② 理事会開催予定日

- ・令和3年6月1日(火) 第1回通常理事会(令和2年度決算審議、定時評議員会審議。)
- ・令和3年6月中旬 理事会決議の省略「みなし決議」(議案 はごろもフーズ(株)株主総会における、議決権の行使の承認)
- ・令和3年11月9日(火) 第1回臨時理事会(職務執行状況報告、各要項案の審議)
- 第10・11回教職員の海外交流支援派遣者報告会開催
- ・令和4年2月16日(水) 第2回通常理事会(職務執行状況報告、令和4年度事業計画、予算審議)

(2) 令和3年度評議員会開催予定日

- ・令和3年6月16日(水) 令和3年度定時評議員会(令和3年度予算報告、令和2年度決算承認)

(3) 令和3年度選考委員会・選考準備委員会の開催予定日

助成賞・奨励賞受賞者等の選考に当るため、各、年2回程度開催する。

- ・令和3年5月14日(金) 令和3年度第21回助成賞選考準備委員会開催
- ・令和3年6月1日(火) 令和3年度第21回助成賞選考委員・選考準備委員合同委員会開催
- ・令和3年10月8日(金) 令和3年度第36回奨励賞選考準備委員・選考協力委員、事前打合せ
- ・令和3年11月10日(水) 令和3年度第36回奨励賞選考準備委員会開催
- ・令和3年12月10日(金) 令和4年度第18回はごろも『夢』講演会企画選考委員会開催
- 奨励賞小中学校関係予備選考報告会開催、選考準備委員・選考協力委員
- ・令和3年12月15日(水) 令和4年度第18回『夢』講演会企画選考結果を理事長へ報告、理事長が決定し、承認いただく。
- ・令和4年1月21日(金) 令和4年度第12回教職員の海外交流支援派遣者選考準備委員会開催
- 令和3年度第36回奨励賞選考委員・選考準備委員合同委員会開催
- 令和4年度第12回教職員の海外交流支援派遣者の選考委員会開催

(4) 次年度事業検討委員会

開催件数は、8月初旬から1月下旬に4回程度開催、事業の見直し・新規事業の企画及び今後の事業運営について検討する。併せて、各教育委員会等からの次年度の事業支援要請に基づき、支援事業内容及び予算の検討をする。

- ・令和3年8月4日(水) 令和3年度第1回事業検討委員会開催
- ・令和3年10月5日(火) 理事長へ報告、答申承認いただく。
- ・令和3年度事業検討委員会は奨励賞選考準備委員会に合わせ、都度開催予定。
- ・令和3年11月末に次年度支援事業の申請取りまとめ、2回程度の支援事業検討委員会開催予定。
- ・令和4年1月21日(金) 令和3年度第2回合同委員会にて次年度支援事業の予算確認。

(5) 教育研究啓発事業

教育研究の啓発に資するため、前年度の奨励賞及び助成賞受賞者の研究成果を「受賞者研究成果集」

として編集、同様に前年度のはごろも『夢』講演会実施報告書及び教職員の海外交流支援派遣者視察報告書を編集し、県下国公立学校並びに教育関係機関へ発送、配布する。

また、奨励賞個人賞受賞者及び『夢』講演会各講師にも発送。

① 令和3年度「受賞者研究成果集」、「報告書」発送計画

- ・令和3年6月に、令和2年度第35回奨励賞受賞者及び第20回助成賞受賞者「受賞者研究成果集」を全県下学校等に発送。編集作業は令和2年1月より実施。
- ・令和3年8月に、令和2年度第16回はごろも『夢』講演会実施報告書を全県下学校等に発送。編集作業は令和2年度期中より実施。

(6) 広報「はごろもの風」発行活動事業

財団の当該事業を多くの方々に周知し、当該事業の応募、参画を促すことを目的として、平成25年7月号より活動を開始。年4回の発行。

(平成28年度は、設立30周年記念号を平成28年7月に追加発行により年5回となった。)

① 令和3年度広報「はごろもの風」発行計画

- ・4月・7月・10月・1月の年4回を予定する。

(7) 情報公開等

当財団は、公正で開かれた活動を推進するため、その活動状況、運営内容、財務資料を積極的に公開。

- ① 広告については定款に則り事務所の見やすいところに掲示。
- ② ホームページを昨年リニューアルし、財団の活動状況等を記載。ページは随時更新し、令和2年度の事業報告、貸借対照表等は、令和3年度定時評議員会承認後掲載予定。

事業計画の付属明細書

1. 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

区 分	氏 名	兼 職 先 法 人 等	兼職の内容	関 係
理事長	後藤 康雄	はごろもフーズ(株)	代表取締役会長	
副理事長	宮崎 総一郎	清和海運(株)	代表取締役会長	
常務理事	木内 藤男	木内建設(株)	代表取締役会長	
理 事	木苗 直秀	静岡県教育委員会	教育長	
理 事	赤堀 文宣	静岡市教育委員会	教育長	
理 事	花井 和徳	浜松市教育委員会	教育長	
理 事	長谷川 了	(公社)県私学教育振興会	理事長	県私学協会会長
理 事	安倍 徹	学校法人 沼津学園	学園長	前県教育長
理 事	池谷 眞樹			前静岡市教育長
理 事	児玉 一記			前浜松市教育長
理 事	服部 泰啓	学校法人 信愛学園	理事長	前私学協会会長
理 事	中西 勝則	(株)静岡銀行	代表取締役会長	
理 事	酒井 公夫	静岡鉄道(株)	代表取締役会長	
理 事	後藤 加壽子	料理研究家		
理 事	後藤 佐恵子	はごろもフーズ(株)	代表取締役社長	
監 事	大石 剛	(株)静岡新聞社	代表取締役社長	
評 議 員	宮崎 文秀	静岡県教育委員会	義務教育課長	
評 議 員	本多 伸治	静岡県教育委員会	高校教育課長	
評 議 員	大石 昌宏	県文化・観光部総合教育局私学振興課	課長	
評 議 員	奥村 篤	沼津市教育委員会	教育長	
評 議 員	千葉 一道	(一般社)県私立幼稚園振興協会	理事長	
評 議 員	岡島 均	静岡市教育委員会静岡市教育センター	センター所長	
評 議 員	野秋 愛美	浜松市教育委員会学校教育部	指導課長	
評 議 員	鈴木 藤一	(公社)静岡県私学教育振興会	事務局長	県私学協会
評 議 員	香田 賢治	はごろもフーズ(株)	理事総務部長	

2. その他の記載事項

他、事業報告の内容を補足する重要な該当事項は無し。